

(その三)

工場又は事業場の名称	住友化学株式会社 千葉工場
------------	------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
5	2	5 6	5 9						

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

<p>対策 3</p> <p>当千葉工場の高圧ポリエチレンのペレットサイロから排出される酢酸ビニルについて、サイロの排出バント配管を、ボイラーの燃焼空気に接続して酢酸ビニルを燃焼させている。平成19年10月に工事が完成し、平成20年2月より処理を開始した。</p> <p>特記事項</p> <p>平成23年度のVOC物質の使用量変更</p> <p>日本アルデハイド(株)が平成22年10月1日に解散して、住友化学の1製造部門になった為、平成23年度の計画値の使用量が増加します。</p> <p>7,200,000,000kg から 7,400,000,000kg に変更しました。</p> <p>平成23年以降の取組</p> <p>①エチレン工場のプロセスガスクロバントの大気放出からフレアーに接続(焼却)</p> <p>13台のプロセスガスクロの改造を、平成23年10月に実施(100トン削減予定)する。</p> <p>②高圧ポリエチレン工場のエチレン大気放出の削減(フレアーラインに接続して焼却)</p> <p>環境省のVOC削減計画が確定したら、工事予算を策定して平成27年までに実施する。</p> <p>平成23年10月にフレアーラインに接続ノズルを設置する。</p>
--

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
5	2	5 6	5 9						

(その三)

工場又は事業場の名称	三井造船株式会社 千葉事業所
------------	-------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
1 2	1 9	2 2	5 4						

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

対策2について
建造船居住区内(屋内)で使用する塗料の一部を水性塗料へ切替え
※ 国際海事機関による船舶建造のルール変更により、平成24年以降の建造船については塗装基準の強化で塗装膜厚が1.4倍になるため、塗料の使用量が増加する方向にある。
対策
塗装作業時の効率的運用、発注先への低VOC塗料への切替え提案等により更なる排出量削減を目指す。

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
1 2	1 9	2 2	5 4						